

児童学科 児童教育専攻

教育目標

子どもを理解するための児童学の専門的知識、教育に関わる技能・技術と判断力、子どもを中心とした関係のネットワーク作りなど、子どもの成長を総合的に支援していくために必要な専門性を多面的に養い、変化する社会の中で子どもの専門家として活躍できる人材を育成する。

学科が求める学生像

1. 子どもについて内面も含めて理解するために不可欠な児童学の専門的知識を身につける。
2. 教育に関わる専門的な技能・技術と判断力を身につける。
3. 論理的思考力・表現力・共感力に基づき、子どもを中心とした関係のネットワークを作り上げることのできる能力を身につける。
4. 変化する社会における子どもに関わる幅広い視野と多様な問題に対処できる能力を身につける。

4年間の学び

1年次は「自分と向き合う」ことをテーマに、児童学の基礎的な学びを考え、体験的な学びを中心に、自分自身の身体と心の柔軟な動きを取り戻す。

2年次は「他者と向き合う」ことをテーマに、各授業の体験的学習やグループワークを通して、自分と異なる他者の考えや心の動きと向き合っていく。

3年次は「社会と向き合う」ことをテーマに、現場体験やゼミを通して、子どもの生活とそれらを支える大人や社会の動きと向き合い、自分の考えをふりかえり、課題や問題意識を整理していく。

4年次は「多様な問題と向き合う」ことをテーマに、卒業研究や実践演習など大学での学びを総合的に働かせる学習を通して、問題解決や確かな実践のための専門性を追求する。

履修モデル

児童教育専攻 履修モデル

小学校教育を中心に学ぶ（小学校教諭一種免許取得）

区分	全学共通科目	学部共通科目	必修科目	選択科目	小学校教諭 免許取得必修科目
1年	20単位	2単位	34単位	子どもと読書	*1
2年	8単位	2単位	22単位	児童教育研究法 子どもの学びと言語 子どもの学びと自然 野外活動支援演習 リフレクション基礎論	*1
3年			14単位	小学校総合演習ⅠⅡ リフレクション実践演習 学童保育 子どもと貧困	20単位 *1
4年			24単位		11単位 *1
備考	*1 小学校教諭免許取得のための必修科目は、その大半が児童教育専攻の卒業必修科目として組み込まれているのでこの欄に記載されているものがすべてではありません。				

* 「小学校教諭1種免許状」取得に必要な単位は「4 諸課程について」を参照すること。

* 小学校教諭免許状取得に必要な科目が専門科目の卒業必修科目と重複する場合が相当にある。

小学校教育と中学校（理科）教育を併せて学ぶ（小学校教諭一種免許、中学校教諭一種免許・理科を取得）

区分	全学共通科目	学部共通科目	必修科目	選択科目	小学校教諭 免許取得必修科目	中学校教諭 免許取得必修科目
1年	20単位	2単位	34単位	子どもと読書	*1	4単位 *1
2年		2単位	22単位	児童教育研究法 子どもの学びと言語 リフレクション基礎論	*1	20単位 *1
3年			14単位	小学校総合演習ⅠⅡ リフレクション実践演習 学童保育 子どもと貧困	20単位 *1	21単位 *1
4年			24単位		11単位 *1	4単位 *1
備考	*1 小学校教諭免許ならびに中学校教諭理科免許取得のための必修科目は、その大半が児童教育専攻の卒業必修科目として組み込まれているので、この欄に記載されているものがすべてではありません。					

* 「小学校教諭1種免許状」「中学校教諭（理科）1種免許状」取得に必要な単位は「4 諸課程について」を参照すること。

* 小学校教諭1種免許状取得と中学校教諭（理科）1種免許状のための科目は重複する場合がある。